

第3回定例会 議決結果

議会だよりでは結果のみをお知らせしていますが、詳しい審査状況などについては、会議録や委員会記録（11月下旬までにホームページ等で公開予定）をご覧ください。

◎＝満場一致で可決・認定 ○＝賛成多数で可決

令和元年度 補正予算	一般会計／国民健康保険事業特別会計／介護保険事業特別会計	◎
条 例	(制定) 函館市国民健康保険事業財政調整基金条例	◎
	(一部改正) 函館市手数料条例／函館市災害弔慰金の支給等に関する条例／函館市特定教育・保育施設および特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例／函館市立保育所条例／函館市母子福祉資金等の償還の免除に関する条例／函館市印鑑条例／函館市立幼稚園保育料条例／函館市水道事業給水条例／市立函館病院高等看護学院の授業料、入学科および入学検定料条例／函館市消防手数料条例	◎
そ の 他	土地の購入／公の施設の指定管理者の指定／平成30(2018)年度函館市公共下水道事業会計剰余金の処分／工事請負契約(2件)／教育委員会の委員の任命の同意／公平委員会の委員の選任の同意／固定資産評価審査委員会の委員の選任の同意／人権擁護委員候補者の推薦(4件)	◎
平成30 (2018)年度 決 算	一般会計〈反対：市民クラブ〉	○
	港湾事業特別会計／国民健康保険事業特別会計／自転車競走事業特別会計／奨学資金特別会計／地方卸売市場事業特別会計／介護保険事業特別会計／発電事業特別会計／母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計／後期高齢者医療事業特別会計／水道事業会計／公共下水道事業会計／交通事業会計／病院事業会計	◎

審査のながれ

9月2日
（※1）付託・分科会設置
本会議
9月3日
予算決算特別委員会
（詳細審査）

- ・総務分科会
- ・経済建設分科会
- ・民生分科会

9月5日
総務分科会

9月6日
経済建設分科会

9月9日
民生分科会

9月12日
予算決算特別委員会
本会議



審査の概要

予算特別委員会 9/2・9/12
分科会 9/3・9/5～9
議案17件を原案可決、決算14件を認定

予算決算特別委員会では、令和元年度一般会計補正予算をはじめとする議案や平成30(2018)年度各会計決算など31件について、審査を行いました。委員会は、審査をより充実させるため、議長を除く全議員が委員となり、委員会内に各常任委員会が所管する事項と同様の事項を審査する総務・経済建設・民生の3分科会を設置し、付託案件を分担して審査しました。

各分科会は、各決算および議案について論点整理を行い、論点に基づく質疑により、疑義を解明した後、委員同士の協議によって態度・賛否理由を取りまとめました。その後、委員会は各分科会から審査の経過と主な内容について報告を受け、採決を行いました。各分科会の主な審査過程は次のとおりです。

総務分科会

決算2件・議案3件を審査

主な論点・疑問点等

決算第1号 平成30年度函館市一般会計決算（総務分科会関係部分）
 ○ 消防緊急情報システム運用経費
 ・ 内容と成果

主な理事者の説明
 ユニバーサルデザインタクシーの普及促進のため、国では補助制度を設け

委員間の協議

多言語通訳サービスの利用について情報提供するなど、体制を整えたことなどにより、前年度よりも通訳件数が増えたことが確認できた。
 などの発言があり、認定。

主な論点・疑問点等
議案第1号 令和元年度函館市一般会計補正予算（総務分科会関係部分）
 ○ 公共交通整備促進費増 ユニバーサルデザインタクシー購入費補助金
 ・ 事業の内容

主な理事者の説明
 ユニバーサルデザインタクシーの普及促進のため、国では補助制度を設け

経済建設分科会

決算7件・議案5件を審査

主な論点・疑問点等

決算第1号 平成30年度函館市一般会計決算（経済建設分科会関係部分）
 ○ 水産海洋研究連携推進事業費
 ・ 事業の内容・効果

主な理事者の説明
 本市における主要な水産物の漁獲低迷が続いていることから、海洋環境の変化に対応した持続的な漁業の確立を目指すものであり、磯焼け現象とされる状況が早く現れていた入舟地区の要因調査・研究のほか、資源が減少していたホッケの生息調査や種苗放流、芽落ち、脱落などの現象がみられたコンブ養殖技術の検証、改良などに取り組んでいる。
 磯焼け現象については、複合的な要因は考えられるものの小型巻貝の食害や砂の移動などに要因が絞られている

* 1 付託…議会の議決を要する事件について議会の議決に先だって詳しく検討を加えるために、所管の常任委員会、議会運営委員会、または特別委員会に審査を委託すること。